

第4次総合計画改訂版素案に対する意見への回答（3部会通じた全体への意見）

No.	委員意見		所管室課意見 ※委員意見を踏まえた修正案等に下線	所管室課名
	該当箇所	意見		
1	施策指標	施策指標に、市のパフォーマンスに対する評価とマネジメントに対する評価が混在している。	施策指標については、活動指標、成果指標が混在するなど、統一的な指標になっていないという課題はありますが、それぞれの施策の進捗状況を端的に表すことができる指標の設定ができるよう、各施策の所管室課で検討したものになります。今後、なるべく同じレベル感での指標設定ができるよう、改訂後も次期計画に向け引き続き検討を重ねていきます。	企画財政室
2	施策指標	達成したことで削除する指標は分かるようにした方が良い。	削除する指標はいくつかあることから、改訂版の総合計画の中で、新旧の指標が分かるようにどう記載するかについて検討します。なお、指標の見直し理由について、第2回部会の資料7としてお示しています。	企画財政室
3	施策指標	新しい指標であっても、経過が分かるように、策定時の数値（H29）は「―」にせず実績値を入れるべきではないか。	可能なものについては、新規の指標についてもH29の実績値を記載するようにします。第2回部会では、資料8として新規指標の実績及び見直し・設定理由をお示しています。	企画財政室
4	施策指標	指標が増えすぎている。コロナ禍が理由で達成できない指標については、そのように理由を整理するだけで良いのではないか。	目標値を達成できず、B評価、C評価であるものについては、行政評価を実施する中で、達成できない理由についても整理をしています。その上で、例えば来館者数など、コロナ禍で増加が見込めない指標については、補足指標を設定するなどし、コロナ禍に合わせた形での指標設定を行っています。 指標の見直し理由の一覧について、第2回部会の資料7として整理しています。こちらについて御意見をいただき、さらに精査してまいります。	企画財政室
5	施策指標	新しい指標は、前回見落としていた指標なのか。新しい指標を入れる、指標を置き換えるのであれば、その理由が必要。市としての新しいキーワード、市ならではの新しい取組に特化すべき。追加せざるを得ないものだけにすべきではないか。施策指標は時系列での評価が必要であり、目標値の変更はゴールポストを移していくようなもの。評価が低いのであれば、できなかった理由を整理すべき。どうしても変えなければいけない指標なのかを問うべきでは。	指標の見直し理由の一覧について、第2回部会の資料7として整理しています。また、新規指標を設定した理由等について、資料8として整理しています。 こちらについて御意見をいただき、さらに精査してまいります。	企画財政室

No.	委員意見		所管室課意見 ※委員意見を踏まえた修正案等に下線	所管室課名
	該当箇所	意見		
6	全体	全体に、修正箇所が多く、抜本的な見直しのように感じる。一から見直しをし過ぎではないか。	「現状と課題」につきましては、この間、中核市移行やコロナ禍など市を取り巻く環境等も変わってきたため、修正箇所が多くなっています。施策・施策指標につきましても、現状と課題に合わせた形での修正となっていますが、第4次総計策定時の考え方をベースとした必要な改訂となるよう、引き続き精査していきます。	企画財政室
7	—	互いに関連する大綱がある。「関連する主な個別計画・主な条例」のところに、「関連する施策」という形で明記するというのはどうか。	全てが相互に関連している大綱、政策ですが、分野ごとの政策との色合いが強く、相互の関わりが見えにくいことから、「関連する施策」という形で書くか、あるいは附属資料で整理するかを含め、記載の方法を検討します。	企画財政室